

会社名:	有限会社ホリケン	承認	承認	承認	承認	承認	承認
	第107回(有)ホリケン勉強会兼安全衛生協議会 議事録						
実施年月日	2021年5月1日	議事録作成者			山崎 雄貴		
責任者	堀 峰也	出席者			別紙参照		
1	勉強会兼安全衛生協議会挨拶 (5分) <b>《安災システムにて開催致しました》</b>	3	コロナウイルスについて.pdf (20分) 【まん延防止重点措置について】 緊急事態宣言とまん延防止重点措置の違いを表にて紹介。				
2	改修工事の事故について.pdf (20分) 4月15日、東京都の地下駐車場にて天井張り替え作業中に消火設備から二酸化炭素が放出され作業員6名中、 <b>4名が死亡、1名が重体</b> という事故が発生しました。作業中に天井材を噴射機かその電気配線を傷つけてしまったことが原因ではないかとの情報です。 <b>【二酸化炭素の危険性】</b> 二酸化炭素を多量に吸入した場合、以下のような身体症状が現れます。 ・気中濃度 <b>3-6%</b> : 数分から数十分の吸入で、過呼吸、頭痛、めまい、悪心、知覚の低下 ・気中濃度 <b>10%以上</b> : 数分以内に意識喪失し、放置すれば急速に呼吸停止を経て死に至る ・気中濃度 <b>30%以上</b> : ほとんど8~12呼吸で意識を喪失する ※空気の組成は、窒素が約78%、酸素が約21%、残り1%が二酸化炭素やアルゴン 事前に消防設備士と <b>現地確認</b> し、作業時は誤作動しないよう装置をオフにしておくなどの措置がとられていれば <b>起こらずに済んだ事故</b> とされています。現地調査の段階で作業に危険を及ぼすものがないか、あった場合には何処に連絡をすればいいのかを建物の管理者様との打合せをすることが <b>災害防止</b> に繋がります。		【業種別倒産件数】 2021年4月22日時点では、新型コロナウイルスの影響を受けた <b>倒産</b> は全国に <b>1363件</b> 確認されています。感染第3波や緊急事態宣言の再発出の影響で2020年12月以降に急増しています。業種別では「飲食店」(225件)が最も多く、「 <b>建設・工事業</b> 」(122件)、「ホテル・旅館」(87件)、「 <b>アパレル小売</b> 」(72件)が続きます。3回目の緊急自他宣言が発令され今後更に景気の悪化が見込まれます。				
		4	Pマークについて.pdf (10分) 【Pマーク(プライバシーマーク)とは】 個人情報の保護体制に対する第三者認証制度。個人情報保護体制の基準への適合性を評価し、一般財団法人日本情報経済社会推進協会 が使用を許諾する。 2021年4月20日 <b>(有)ホリケン Pマーク取得</b>				
		5	開口部につて (5分) 開口部の危険性や落下防止措置などを <b>安災システム</b> の動画にて紹介。				

